

株式会社 高英 たかひで



- 所在地 東京都江東区三好三丁目 2-25 (東京本社)
秋田県美郷町六郷字小安門 200 (プレカット事業部)
- 設立 昭和 14 年
- 従業員 26人(令和 4 年 1 月現在)
令和 4 年 9 月 横手工場操業開始予定

写真はプレカット事業部(美郷町)



CLT パネルの構造。積層することで火災や耐震性にも優れる。

CLT(直交集成板)は、木の繊維の方向が縦・横交互に直角となるよう組み合わせ接合したパネルです。強度に優れ、コンクリートより軽く施工が早いなど、建築資材としてのメリットが多い資材です。

弊社では建築資材の製造から設計、建設までをグループ内で全て完結できるのが強みです。美郷町のプレカット事

業部では建築資材の製造から設計、建設までをグループ内で全て完結できるのが強みです。美郷町のプレカット事

業部では建築資材の製造から設計、建設までをグループ内で全て完結できるのが強みです。美郷町のプレカット事



代表取締役副社長 高橋 剛さん

業部では若い世代の社員が多く、私も含めた横手市の方も多く働いています。9月に操業開始する横手工場でも、地元の良い職場を作りたいと思っています。ぜひ私たちと一緒に働いてみませんか。

地元のキラリ企業 特別編

地元での就職を考える若者向けに、市内の企業を紹介します

今回のキラリ企業は『特別編』。県の誘致企業の認定を受け横手市に進出する『株式会社 高英』のプレカット事業部にお伺いしてインタビューしました。同社では、近年高まっている木材需要を担う新たな建築資材として注目されている『CLT(直交集成板)』の製造・加工を行う『あきたよこてCLT工場(仮称)』を、今年9月に横手第二工業団地で操業開始する予定です。



代表取締役 長谷川 順一さん

弊社グループは岩手県を中心に、建設業関連の事業を展開しています。横手市は岩手からの玄関口で立地条件が良く、今後予定されている秋田道の4車線化によって物流の促進が見込めることが、進出の大きな理由となりました。

秋田杉を代表に、秋田は昔から『木』が身近な環境にあります。昨今、SDGsの認知度の高まりとともに脱炭素社会への取り組みが活発になりつつあります。弊社グループでは、2012年から『持続可能な社会を作る』を経営テーマとしており、森林や水などの自然と人間の生活、そこで育まれるさまざまな命の循環の基礎になるのが『木』であると考えています。樹木を木材に加工する工程では、

わずかな炭素しか排出しません。コンクリートや鉄骨ではなく木材やCLTを使用することは、これからの社会で大きな意味を持ちます。横手工場はCLTの製造・加工からスタートし、将来的には東北におけるCLTの一大生産地とすることが目標です。本社も横手に移転する予定で、地域から誇らしく思っていただけ、そして横手から全国へその誇りを届けられる会社を目指していきます。